

講義名	ベンチャービジネス論		
科目区分	学部フリーゾーン		
担当教員	井上 芳郎		
開講期・曜日・時限	後期 月曜日 1時限		
	2018年度 人間社会学部 人間健康学科 / 2018年度 人間社会学部 観光学科 / 2018年度 人間社会学部 人間社会学科 / 2018年度 経済学部 経済情報学科 / 2018年度 経済学部 経済学科 / 2018年度 商学部 マーケティング学科 / 2018年度 商学部 経営学科 / 2017年度 人間社会学部 人間健康学科 / 2017年度 人間社会学部 観光学科 / 2017年度 人間社会学部 人間社会学科 / 2017年度 経済学部 経済情報学科 / 2017年度 経済学部 経済学科 /		
履修開始年次	2年生	単位数	2
		講義コード	11048

### 主題と概要

我が国の経済が活性化し繁栄し続けるためにはベンチャービジネスの出現や企業のイノベーションが必要です。この授業では豊かな経済を作り出す組織について学びたいと思っています。

### 到達目標

ベンチャービジネスに関する基本的な知識、またベンチャービジネスおよび企業経営に関する基本的な知識を理解することを目標とします。

### 提出課題

適宜、レポート課題を課します。なお、期末試験の代わりにレポート課題を課す場合がありますので、授業中のアナウンスに注意してください。

### 評価の基準

以下の項目及びウェイトで評価します。

授業での貢献（出席状況、発表等） / 30%

レポート課題への取り組み / 30%

期末試験（場合によってはレポート） / 40%

なお、評価項目及びウェイトを変更することがあります。

### 履修にあたっての注意・助言他

ベンチャービジネスや企業経営にかかわるニュースに関心を持って生活してください。また、そのようなニュースに、授業で学んだことを当てはめる習慣をつけてください。

### 教科書

起業の科学 / スタートアップサイエンス	田所雅之	日経BP	2300 + 税

### プリント資料及び参考文献

授業で使用する資料は、講義の最初に配布します。一人ひとりに配布し、再配布はしませんので注意してください。プリント以外に教科書を使用します。第一回目の授業から使用しますので、必ず購入して下さい。

### 授業計画

授業のすすめかた、授業の目標を確認

経済の発展と歴史的背景

日本のベンチャービジネス(1)

日本のベンチャービジネス(2)

日本のベンチャービジネス(3)

日本のベンチャービジネス(4)

日本のベンチャービジネス(5)

ベンチャービジネスを理解するための経営理論(1)

ベンチャービジネスを理解するための経営理論(2)

ベンチャービジネスを理解するための経営理論(3)

ベンチャービジネスを理解するための経営理論(4)

ベンチャービジネスを理解するための経営理論(5)

事例研究(1)

事例研究(2)

まとめ講義

実際に起業した経営者を招聘する予定です(1回程度)。中間段階(上記では か )で実施する予定です。

### 予習・復習

予習は、配布する資料及び教科書をもとに行ってください。復習で理解を自分のものとするために、レジュメには授業内容をしっかり書き込んでおくことが重要です。特に理論面の講義は他の授業との関連が深いので、他の授業で使用したレジュメや教科書、本授業で紹介する参考文献を積極的に活用して理解するようにしてください。

復習は、授業内容を書き込んだレジュメ及び教科書をもとに行ってください。また、本授業と実際のビジネスの関係はとて深いものです。新聞やテレビのニュースを見ながら、本授業の知識を思い出して活用するようにしてください。

### 備考

とくにありません。